

資 料 目 録

法曹有資格者の海外展開に
関する分科会（第5回）
平成26年9月11日（木）
16：00～18：00

- 資料1 「国際分野で活躍するための法律家キャリアセミナー」 ……1
プログラム（2014年8月29日・30日）
- 資料2 日弁連実践英会話e-ラーニング講座 ……5
English for Lawyers チラシ
- 資料3 香港の法律事務所へのインターン派遣者の募集について ……7
- 資料4 「中小企業海外展開現地支援プラットフォーム」について ……9
- 資料5 「中小企業支援・国別アドバイザー制度開始のお知らせ」 ……15
（2014年8月26日）
- 資料6 「中小企業海外展開支援弁護士紹介制度に関する研修会」 ……17
企画書（2014年9月19日）
- 資料7-1 石本茂彦弁護士経歴 ……19
- 資料7-2 日本の弁護士の海外現地における活動について ……21

平成26年度「国際分野で活躍するための法律家キャリアセミナー」プログラム

日時：2014年8月29日（金），30日（土）

場所：弁護士会館2階講堂「クレオ」

8月29日（金）

時間	内容	会場
11:30-	受付	
12:00-12:15	開会御挨拶・オリエンテーション	クレオA
12:00-12:05	村越 進 日本弁護士連合会会長	
12:05-12:10	萩本 修 法務省大臣官房司法法制部長	
12:10-12:15	秋葉 剛男 外務省国際法局長	
	事務連絡	
12:15-12:40	【法律家の活躍が求められる国際分野】 ◆菅沼 友子 日弁連事務次長・弁護士	クレオA
12:40-14:40	【国内でできる国際的な人権擁護実務】 ◆上柳 敏郎 日弁連国際人権問題委員会委員長・元東京大学法科大学院客員教授・弁護士（東京駿河台法律事務所） ◆渡邊 彰悟 日弁連人権擁護委員会 難民認定問題特別部会部会長・弁護士（いずみ橋法律事務所） ◆宮内 博史 日弁連人権擁護委員会 難民問題特別部会特別委嘱・東京弁護士会外国人の権利に関する委員会副委員長・弁護士（弁護士法人東京パブリック法律事務所） <コーディネーター> ◇川本 祐一 日弁連国際室嘱託・弁護士	クレオA
14:40-14:55	休憩	
14:55-16:15	選択セッション1 【外交実務における国際法】 ◆御巫 智洋 外務省国際法局国際法課長	クレオA
	選択セッション2 【国際司法支援】 ◆辻 保彦 法務省法務総合研究所国際協力部教官 ◆田邊 正紀 日弁連国際交流委員会委員・元国際協力機構（JICA）モンゴル法整備支援長期派遣専門家・弁護士（酒井法律事務所） ◆鈴木多恵子 日弁連国際交流委員会幹事・弁護士（西村あさひ法律事務所） <コーディネーター> ◇外山 太士 日弁連国際交流委員会副委員長・元日弁連国際室室長・弁護士（弁護士法人早稲田大学リーガル・クリニック）	クレオBC
16:15-16:30	休憩	

16:30-17:50	【国際的ネットワークを通じた海外展開】 ◆矢吹 公敏 日弁連国際交流委員会委員長・日弁連法律サービス展開本部国際業務推進センターセンター長・弁護士（矢吹法律事務所）	クレオA
17:50-18:10	【国際舞台での活躍を目指す①：踏み出すためのステップ】 ◆山本 晋平 日弁連国際業務推進センター副センター長・前日弁連国際室室長・弁護士（古賀総合法律事務所）	クレオA
18:30-20:00	懇親会	クレオBC

8月30日(土)

時間	内容	会場
9:40-	開場	
10:00-11:50	選択セッション3 【国際機関の職員のキャリア形成】 ◆上岡 恵子 国際労働機関 (ILO) 駐日代表 <コーディネーター> ◇大村 恵実 日弁連国際室室長・元国際労働機関 (ILO) ジュネーブ本部職員・弁護士	クレオA
	選択セッション4 【弁護士会を通じた国際交流と国際業務】 ◆田中 幹夫 日弁連国際交流委員会幹事・弁護士 (シティユーワ法律事務所 パートナー) ◆土森 俊秀 日弁連中小企業の海外展開業務の法的支援に関するワーキンググループ副座長・日弁連中小企業法律支援センター事務局次長・弁護士 (栗林総合法律事務所) <コーディネーター> ◇竹内 千春 日弁連国際室嘱託・弁護士	クレオBC
11:50-12:50	昼食	
12:50-14:10	【国際法の理論と実践】 ◆吾郷 眞一 立命館大学法学部教授	クレオA
14:10-14:25	休憩	
14:25-16:25	【組織内弁護士の国際業務】 ◆ト部 晃史 外務省国際法局経済条約課課長補佐・弁護士 ◆石戸 信平 外務省国際法局経済条約課課長補佐・元弁護士 ◆伊藤ゆみ子 シャープ株式会社 取締役 兼 常務執行役員 コーポレート統括本部法務担当・弁護士 <コーディネーター> ◇山神 麻子 日弁連国際室嘱託・弁護士	クレオA
16:25-16:40	休憩	
16:40-17:55	【人事担当者から見た国際舞台での資質と自己PR】 ◆村上 清 陸前高田市市政アドバイザー・岩手大学客員教授・元国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 人事研修部長	クレオA
17:55-18:25	【国際舞台での活躍を目指す②：目指すべき道と心構え】 ◆大谷美紀子 国際法曹協会 (IBA) 女性弁護士インタレストグループ共同委員長・LAWASIA 家族法及び家族の権利に関する委員会日本代表・弁護士 (東京パブリック法律事務所三田支所)	クレオA
18:25-18:30	閉会式	

実践英会話eラーニング講座

English for Lawyers

～世界に通じる弁護士になろう～

涉外業務への関心はあるものの、経験のない方や語学能力を向上させる必要があると考えている方等に向けた、涉外業務に役立つ実践的な英語力とコミュニケーションスキルを向上させるための英会話eラーニング講座です(テンプル大学との共同制作)。本講座を利用して、世界に通じる弁護士になるための一歩を踏み出しましょう！

全回無料

会話編 (全4回)

会話1 国際会議でのネットワーキング ー海外の弁護士とつながる



国際会議で外国人弁護士とコミュニケーションをとったり、質疑応答を行う場面での会話例を学びます。

- ①自己紹介・日常会話をする
- ②講師に質問する
- ③会議後に情報交換をする

POINT!

- スモールトークの話題の選び方
- 講演内容の不明点について再度説明を求める表現
- 名刺交換の流儀

など…

会話2 ミーティング ー外国人弁護士に外国の法律を尋ねる



外国人弁護士に外国の法律について尋ねたり、外国人から法律相談を受ける場面での会話例を学びます。

- ①外国の離婚手続について質問する
- ②外国の養育費について質問する
- ③日本の離婚手続について説明する

POINT!

- 電話でのアドバイスの求め方
- カジュアルなミーティングにおける会話例
- 初回相談における会話例

など…

会話3 法律相談 ー外国人依頼者の法律相談を受ける



日本国内で、外資系企業の担当者と、法律相談や会議を行う場面での会話例を学びます。

- ①日本の労働法について説明をする
- ②不当解雇についてアドバイスをする
- ③訴訟の進捗状況を報告し、今後の対応を協議する

POINT!

- 相談の進行方法
- 意見を確認する際の表現
- 訴訟戦略を説明する際の表現

など…

会話4 電話会議 ー海外の企業と打ち合わせる



海外企業の担当者と、電話会議やビデオ会議を用いて打合せを行う場面での会話例を学びます。

- ①取引先の契約違反について法律相談を受ける
- ②競合禁止特約違反についてビデオ会議をする
- ③訴訟の進捗状況に関して電話会議をする

POINT!

- 海外から電話がかかってきた際の受答え
- 法的見解を伝える際の表現
- 訴訟の進捗状況を報告する際の表現

など…

効果的な学習方法

各講座では3つのシーンを収録しており、各シーンは4つのパートで構成されています。

①プレ解説

スキットを見る前に
ポイントをチェック

日本語字幕

②スキット1

様々なシーンにおける
会話例を紹介します

英語字幕

③ポスト解説

スキット1で見たフレーズ
や有用な言い回しを
チェック

日本語字幕

④スキット2

字幕なしでもう一度
聴き理解度を確認
しましょう

字幕なし

本講座で
使用する資料

・英文テキスト
・日本語訳
・補助教材

※サイトから
ダウンロード
できます。

まずはスキット1を聴いてみましょう！あなたの理解度は…？

会話内容をほとんど理解できなかった方

初級

日本語字幕・日本語訳を効果的に利用して会話の内容を理解しましょう！

- ・解説パートでは、日本語字幕を見ながら聴いて、ポイントを押さえましょう。
- ・スキットパートでは、英語字幕とあわせて日本語訳を利用して、会話の内容を理解しましょう。
- ・英文テキストを利用して、わからない単語・フレーズにマーカーを引き、重要表現、単語を覚えましょう。

会話内容を6～7割理解できた方

中級

英語字幕・英文テキストを活用して繰り返し学習しましょう！

- ・スキットパートでは、英語字幕を見ながら、会話内容を理解しましょう。つまづいた時は一時停止し、日本語訳を確認しましょう。
- ・会話内容を書き取り、英文テキストを利用して聴き取れないところをチェックしましょう。
- ・会話を聴いて即座に復唱(シャドーイング)しましょう。

ほぼ理解できた方

上級

表現やコミュニケーションの幅を広げましょう！

- ・③ポスト解説と④スキット2(字幕なし)を繰り返し聴きましょう。ヒアリング力・語彙力を高め、表現の幅を広げます。
- ・補助教材を活用してコミュニケーションの幅を広げましょう。


 日本弁護士連合会
総合研修サイトへのアクセス


①日弁連のホームページの右上のボタンから
「会員専用ページ」にアクセスします。

※はじめてログインされる方は「新規ID登録はこちら」から発行手続きをしてください



②「総合研修サイト」のボタンをクリックしてアクセスします。



★いつでもどこでも

事務所・自宅のパソコンだけでなくiPhone・iPadでeラーニングを視聴できます。

★くり返し何度でも

本講座は音声データダウンロードができるので、くり返し聴き込んでマスターできます。

★効果的な学習ができる

一時停止機能や再生速度変更機能を利用すれば、自分のペースで学習可能です。

学んだ英語を活かそう！

～日弁連によるサポート制度のご案内～

■国際法曹団体会議への若手会員派遣

若手会員の国際化支援として、参加費用(登録料、旅費)の一部を補助します。海外の弁護士会・人権の最新状況・ビジネスの最先端に接しつつトップクラスの法曹と国際交流できる絶好のチャンスです。ぜひご応募ください。

■海外ロースクール推薦留学制度

日弁連は、海外ロースクールとの間で、日弁連が推薦する会員を客員研究員やLL.M.コース留学生として受け入れていただく制度を設けています。活動分野について更に研究を深めるとともに、あなたの経験を海外で発信するチャンスですので、ご利用ください。



詳細は、日弁連会員専用ページでご案内しています(お問い合わせは国際課へ)

共同制作 JFBA 日本弁護士連合会

TEMPLE UNIVERSITY
Japan Campus

お問い合わせ：日本弁護士連合会 業務部業務第三課 TEL 03-3580-9927

届出・手続

書式・マニュアル

求人・求職情報

会務情報

出版物・報告書

HOME ▶ お知らせ ▶ 2014年 ▶ 香港の法律事務所へのインターン派遣者の募集について

HOME

届出・手続

書式・マニュアル

ひまわりサーチ・弁護士間協
カネットワーク

イベント・研修情報

お知らせ

2014年

2013年

2012年

求人・求職情報

会務情報

若手会員の皆さんへ

出版物・報告書

弁護士会ホームページ

メーリングリスト一覧

委員会資料アップロード

香港の法律事務所へのインターン派遣者の募集について

当連合会は、2013年1月14日付けで香港律師會(The Law Society of Hong Kong)との間で、若手弁護士のインターンシップ交換制度にかかる覚書を締結しました。

この協定に基づき、当連合会では下記募集要領により、当連合会会員をインターンとして募集し、当連合会における選考を経て、香港の法律事務所に派遣します。

香港の法制度・法実務を知り、香港の実務家との交流を深める貴重な機会ですので、奮って御応募ください。

インターンシップの期間	2014年10月27日～11月7日(2週間)
インターンシップの内容	商事法務、直接投資、中国法、知的財産等(予定)を主な取扱分野とする香港の法律事務所への派遣。 また、派遣先の法律事務所及び香港律師會が実施する、香港の法制度・法実務に関する実務研修、セミナー等の受講及び香港の各種機関見学への参加等を予定。
費用	日本・香港間の交通費(往復航空券代・エコノミークラス相当額)及び香港滞在費(インターンシップ期間中の宿泊費)については、いったん参加者が負担し、後日、参加者の申請に基づき、全額が償還されます。 その他の費用(日本国内の交通費、食費等の諸雑費)については、自己負担となります。
応募資格	インターン開始時の2014年10月27日において、登録後3年以上10年未満の当連合会会員 ※英語での会話と読み書きが堪能なことが推奨されます。
募集人数	4名
応募方法	以下の書類(添付ひな型を御利用ください)を日本弁護士連合会企画部国際課宛てに御郵送ください。 ・ 写真を貼付した履歴書1通 ・ インターンシップ制度応募申告事項 履歴書・申告事項書式 (Wordファイル;48KB)
応募締切	2014年9月10日(水) 必着
留意事項	選考のために面接を行う場合は、9月12日(金)を予定しています。時間等の詳細は、後日、応募者に別途御連絡します。 なお、応募書類は返却しませんので御了承ください。 インターンとして派遣が決定された場合、被派遣者は以下の義務を負うこととされていますので御了解ください。 (1) 香港律師會からの要請がある場合、香港におけるインターンシップの実施期間中に、香港において、日本の法実務及び法令等に関するセミナーを実施すること、その他インターンシップの実施に関して当連合会から特定の事項の依頼があったときはこれに応じること。 (2) インターンシップの終了後、速やかに、当連合会宛てに、インターンシップの実施内容、インターンシップが当連合会や弁護士会での活動又は自身の弁護士業務の向上にどのように役立つか等について、報告書を提出すること、及び、当連合会より求められたときは、当連合会の会報その他の広報物に掲載するための原稿を執筆すること。
お問い合わせ先	日本弁護士連合会 企画部国際課(担当:野口) TEL:03-3580-9741

個人情報取扱いについて:

御提供いただいた個人情報は、派遣者選考のために利用し、履歴書は香港律師會及び派遣先法律事務所へ送付します。また、今後当連合会が有益であると判断する情報を御案内させていただくことがあります。なお、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。

以上の利用目的に同意した上で、お申し込みください。

[←戻る](#)

「中小企業海外展開現地支援プラットフォーム」 について

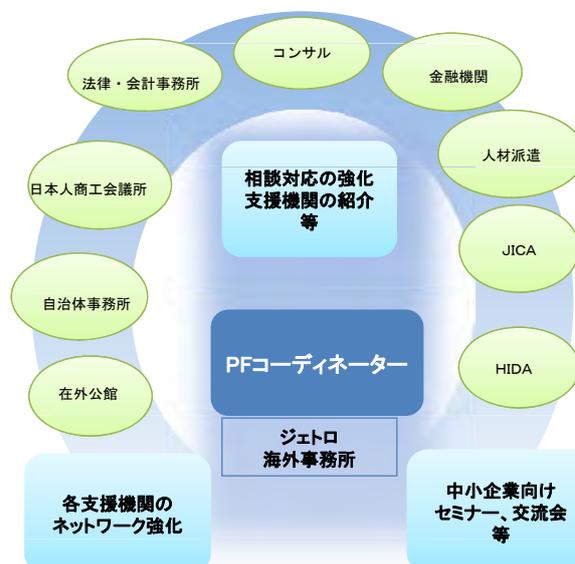
日本貿易振興機構(ジェトロ)
2014年9月



中小企業海外展開現地支援プラットフォームとは？

- ▶ 2013年6月に発表された『日本再興戦略』に記載されている「今後5年間で新たに1万社の海外展開を実現することを目指す」を具現化する施策の一つとして、ジェトロは、経済産業省・中小企業庁の方針のもと、中小企業海外展開現地支援プラットフォーム(プラットフォーム:PF)を構築・運営しています。
- ▶ 各プラットフォームにはビジネス相談、ビジネスマッチング等に対応するコーディネーターを配置し、海外展開を図る中小企業や現地で課題を抱える進出日系中小企業への支援に当たっています。
- ▶ 企業支援はコーディネーターにとどまらず、ジェトロ、大使館、商工会議所等現地の支援機関・企業が一丸となって当たります。

プラットフォームのイメージ図



プラットフォーム活用事例

【初の外国市場開拓が実現: ベトナムの事例】

・ジェットロ・ハノイ事務所に設置されている貸しオフィス（BSC）に入居し現地法人を設立（2012年）した護岸用資材メーカーは、認証取得や取引先開拓でプラットフォーム事業を活用。

・同社の消波ブロックは現地政府認可が必要であった。法律事務所や研究機関の紹介、大使館への取次ぎ・支援を通してベトナム国内における標準番号（製品の認可）を取得（2013年9月）。

・JICAベトナムへの取次ぎを通して、ODAプロジェクト（深海港建設、発電所・プラント建設時の港湾整備等）等インフラ事業への参入情報を提供。

・ベトナム2つ目となる製油プラント事業用の波消しブロックを受注し、2014年3月第一号ブロックを製造し納入。これは同社初の本格的な外国市場開拓。

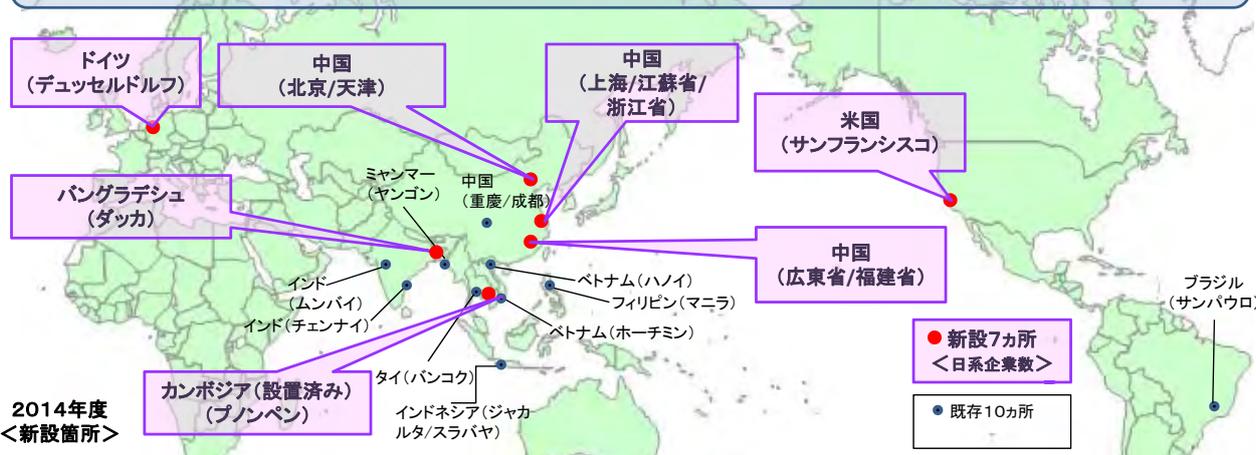


3

Copyright (C) 2014 JETRO. All rights reserved.

プラットフォーム設置箇所は12カ国・17カ所

1. 中小企業等の集積が大きく、各種支援が期待されている都市
2. 中小企業等の進出が増加することが見込まれる都市



1. 中国・新興国

- ① プノンペン 中国+1・タイ+1の一角として進出企業が増加中。
- ② ダッカ 繊維産業に加え、プラスチック・金属加工を中心に中小企業の関心高い。
- ③ 北京・天津 ビジネスパートナーの紹介等、中小企業からの支援要望が強い。
- ④ 上海・江蘇省・浙江省 長江デルタ集積の自動車部品等企业支援を強化。
- ⑤ 広東省・福建省 東莞や深圳など製造業集積が大きい華南での支援を強化。

2. 先進国

- ① サンフランシスコ 現地起業支援組織と連携し、ハイテク等技術力のある企業の創業を支援。
- ② デュッセルドルフ 医療分野の実証・規格取得など、中小企業単独では困難な現地研究機関等との連携で高付加価値分野の市場を創造。

Copyright (C) 2014 JETRO. All rights reserved.

4

プラットフォームのサービス内容

1. 個別対応

- ・ コーディネーターによる相談対応
17プラットフォームに46名配置
士業系（16名）
⇒法務・労務（5名）、会計・税務（11名）
コンサル系（30名）

2. マス対応

- ・ 情報提供（セミナー、調査・普及等）
- ・ ビジネスマッチング機会の提供（商談会等、ネットワーキング等）

プラットフォーム・コーディネーター配置状況 1

国名	設置箇所	所属先 コーディネーター名(種別)
中国	重慶/成都	◎重慶吉涛実業有限公司 吉川孝子(コンサル)
	北京/天津	◎STS 北京新東洋商事 藤田 秀則(コンサル) ◎日本テピア北京代表処 任 明誠(コンサル) ◎個人契約 章啓龍(弁護士) ◎天津博納投資顧問 遠藤友紀雄(会計士)
	上海/江蘇省 /浙江省	◎水野商務 水野真澄、松本健三(コンサル) ◎工場網 井上直樹、久保幸作(コンサル) ◎マイツ 池田博義、池田博明(会計系コンサル)
	広東省/福建省	◎北京盈科法律事務所厦門支所(王倩氏)(ワンチェン)(法律事務所) ◎広州知才商務諮詢(アライジエンス・コンサルタンツ)有限公司 太田基寛(コンサル)
タイ	バンコク	◎アークエンタープライズ 福田淳(コンサル) ◎朝日ネットワークス(タイランド) 小松 秀生(会計)
ベトナム	ハノイ	◎JAVINA INVESTMENT DEVELOPMENT CO.,LTD. 中川良一、安川豊(コンサル)
	ホーチミン	◎IBC Vietnam CO.,LTD 市川匡四郎(コンサル) ◎AGS HCMC 河原光伯、石川幸(コンサル)

プラットフォーム・コーディネーター配置状況 2

国名	設置箇所	所属先 コーディネーター名(種別)
インドネシア	ジャカルタ	◎PT. Sakai Mitra Jaya 酒井 利昌(コンサル) ◎Crowe Horwath 三好 博文(コンサル)
	スラバヤ	◎個人 松井和久(コンサル) ◎KEITA PTE LTD 宮本敬太(コンサル)
フィリピン	マニラ	◎個人 藤井伸夫(コンサル) ◎Teradatrust Advisory Inc.寺田未来(会計系コンサル)
インド	ムンバイ	◎KPMG 空谷泰典(会計系コンサル) ◎SKP(調査会社) 堀政浩(コンサル)
	チェンナイ	◎GIIP会計事務所 田中啓介(会計系コンサル)
ミャンマー	ヤンゴン	◎KPMG 藤井康秀、北村康晃(会計系コンサル) ◎TMI法律事務所 行方國雄、堤雄史(弁護士) ◎東京コンサルティングファーム 田附浩明、杉山裕美(コンサル)
カンボジア	プノンペン	◎KPMG 田村陽一(会計系コンサル) ◎Bun&Associates(渥美塚法律事務所所属日本人弁護士) 田宮彩子(弁護士) ◎個人 小市琢磨(コンサル)

Copyright (C) 2014 JETRO. All rights reserved.

7

プラットフォーム・コーディネーター配置状況 3

国名	設置箇所	所属先 コーディネーター名(種別)
バングラデシュ	ダッカ	◎Newvision Solutions Mr. Tareq Rafi Bhuiyan(地場コンサル、日本語可) ◎Amader Ltd. 抜水義浩(コンサル)
ブラジル	サンパウロ	◎ジェイアイシー 石原純一(コンサル) ◎セルペックス ジュン・サカクラ(コンサル)
米 国	サンフランシスコ	◎Fusion Reactor LLC 徳田浩司(コンサル) ◎Pacific Vision Patric Bray(コンサル)
ドイツ	デュッセルドルフ	◎ハルトウング・コンサルティング 小尾 将史(会計税務コンサル) ◎K & M Europe GmbH 森 孝二(コンサル)

Copyright (C) 2014 JETRO. All rights reserved.

8

弁護士系コーディネーターの対応事例

・法律関係の相談はそれほど多くない(ヤンゴン、プノンペン)。

⇒ 14年5-7月の相談実績139件中11件

・法律相談事例は労務問題に関することが主

・セミナーで幅広く法律関係情報を現地日系中小企業者に普及

・中国は撤退を含む事業再編対応で中国人弁護士(日本語対応可)を8月末に配置。

⇒ 今後、相談件数の増加を見込む

プラットフォーム照会先

日本貿易振興機構(ジェトロ)

進出企業支援・知的財産部

進出企業支援課

担当:原、柳沢、大村

電話番号:03-3582-5017

URL:

<http://www.jetro.go.jp/services/platform/>

2014年8月26日

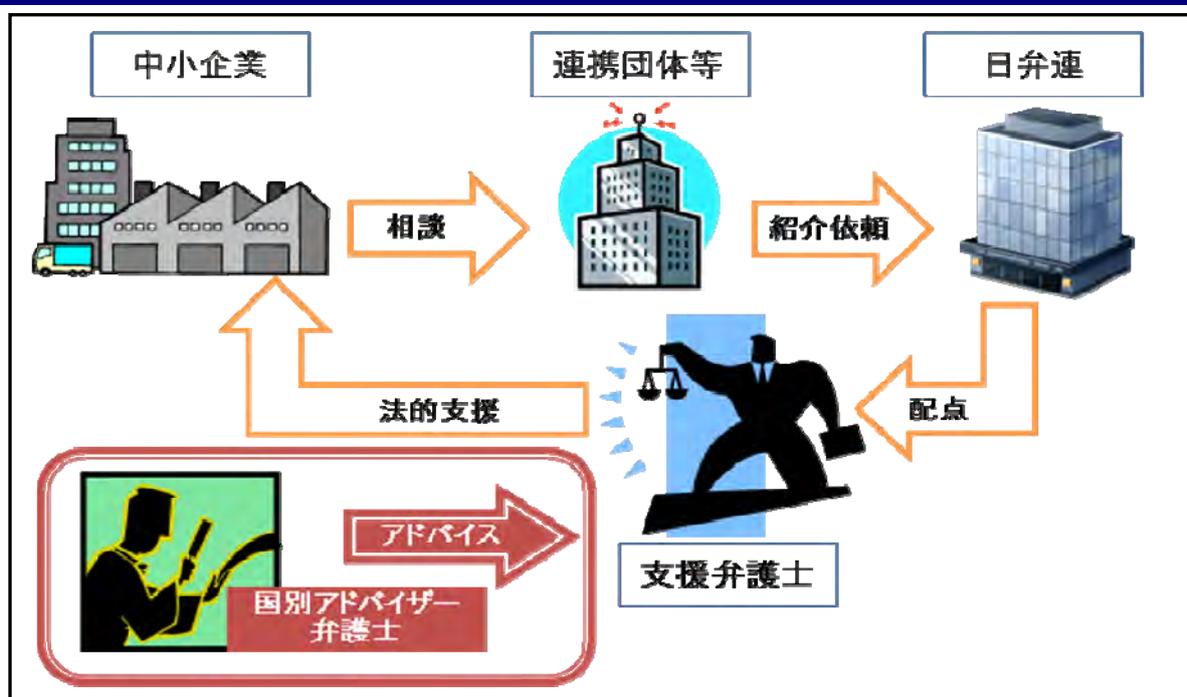
報道機関各位

中小企業支援・国別アドバイザー制度開始のお知らせ —中国、ベトナム、タイ、ミャンマーに精通する弁護士を登用しました—

日弁連は、2012年5月から「日弁連中小企業海外展開支援弁護士紹介制度」を実施し、現在、東京、神奈川、愛知、大阪、福岡及び新潟の6地域で弁護士紹介を行っております。「海外企業との契約書を作成・点検してほしい」「現地での法的リスクやトラブルの予防法を知りたい」などの悩みをもった中小企業の方々に海外展開業務の経験を積んだ「支援弁護士」（2014年度は119名）を紹介する制度で、これまでに約100件の利用があります。

事業展開先の現地法に関するサポートの充実を求める声が挙がっていたことから、今般、支援弁護士をバックアップする「国別アドバイザー弁護士制度」を開始し、中国、ベトナム、タイ及びミャンマーに精通する日本の弁護士4名を登用しました。国別アドバイザー弁護士は、各国での駐在経験を有し、現地の法令と法律実務に精通しているため、支援弁護士が現地法令に関する情報や各国特有の法律問題に関するサポートを必要とするとき、そのバックアップを行うことが想定されています。

「日弁連中小企業海外展開支援弁護士紹介制度」、「国別アドバイザー弁護士制度」概略図



■ 今後の取り組みについて

今後は、国内における支援弁護士紹介制度の実施地域の拡大を進めるとともに、インドネシアなど中小企業の海外展開が進む他の国についても国別アドバイザー弁護士を登用し、海外展開を進める中小企業の皆様への法的サポートの充実を目指します。

「中小企業海外展開支援弁護士紹介制度に関する研修会」企画書

- 1 名称 「中小企業海外展開支援弁護士紹介制度に関する研修会」
- 2 主催 日本弁護士連合会，札幌弁護士会
共催 経済産業省北海道経済産業局，独立行政法人日本貿易振興機構北海道貿易情報センター（JETRO北海道）
後援 財務省北海道財務局
- 3 日時 2014年9月19日（金）午後1時30分～午後4時30分
- 4 場所 北海道経済産業局 第一会議室
（北海道札幌市北区北8条西2丁目 札幌第一合同庁舎6階）

5 目的

札幌地域での海外展開支援弁護士紹介制度の開始に当たり，弁護士及び関係団体を対象に同制度の周知を目的とする。さらに，この制度の開始を契機として，地域の中小企業支援団体との協力関係の強化と海外展開支援の活性化を図る。

なお，上記弁護士紹介制度は，経済産業省等が展開している「海外展開一貫支援ファストパス制度」の一環としても位置付けられるものであり，同制度利用説明会も兼ねるものとする。

6 内容

午後1時30分～午後1時35分

開会挨拶 札幌弁護士会 副会長 桶谷和人

午後1時35分～午後2時5分

海外展開支援弁護士紹介制度の説明会 日本弁護士連合会

午後2時5分～午後2時25分

道内の海外展開概況とJETROの海外展開支援について JETRO北海道
午後2時25分～午後2時35分

海外展開支援施策について 北海道経済産業局

午後2時35分～午後2時40分

休憩

午後2時40分～午後4時10分

講演「中小企業の海外展開法的支援

～どのようなリスクがあるか、弁護士に何ができるか」(仮題)

当連合会中小企業の海外展開業務の法的支援に関するワーキンググループ
座長 武藤佳昭, 副座長 土森俊秀, 副座長 池内稚利

午後4時10分～午後4時30分

質疑応答

午後4時30分～

閉会挨拶 札幌弁護士会 業務改革推進委員会 委員長 舩田雅彦

7 出席者

- (1) 当連合会及び札幌弁護士会の関係委員・会員
- (2) 札幌地域内の金融機関・商工団体・行政機関等の中小企業支援団体
- (3) 各種士業団体

以上

パートナー

石本 茂彦 いしもと しげひこ

| 主要取扱業務

中国/アジア/諸外国等 < 中国業務, アジア業務 >
M&A/企業再編 < M&A/企業再編 >

| 関連取扱業務

訴訟/紛争解決 < 国際的紛争解決 >
会社法務 < 競争法/独占禁止法 >
規制/行政対応 < コンプライアンス >
ファイナンス(投資・資金調達) < キャピタルマーケット >
IT/知的財産 < 知的財産権/エンタテインメント >

| 連絡先

TEL : 03-5223-7736
FAX : 03-5223-7636

| 経歴

1987年	灘高等学校卒業
1992年	東京大学法学部卒業
1999年	中国対外経済貿易大学国際経済ビジネス実務課程修了
2000年	アメリカ合衆国ニューヨーク大学ロースクール卒業
2000年	アメリカ合衆国ニューヨーク市Hughes Hubbard & Reed法律事務所で執務

| 弁護士登録

1994年 弁護士登録
第一東京弁護士会 所属
2001年 ニューヨーク州弁護士登録
ニューヨーク州弁護士会 所属

| 主な活動

弁護士会	2005年 日本弁護士連合会 国際交流委員会 幹事 2013年 第一東京弁護士会 国際交流委員会 委員 2014年 日本弁護士連合会 国際業務推進センター 委員
公職等	2009年 東京大学法科大学院 非常勤講師(～現在) 2012年12月 華南国際経済貿易仲裁委員会(深 国際仲裁院)仲裁人
事務所内活動	中国・アジア業務プラクティスグループ

| 主な受賞歴

2014年3月14日	Chambers Global 2014にて高い評価を得ました
2013年4月18日	The Fourth Edition of Best Lawyers in Japanにて高い評価を得ました
2013年3月18日	Chambers Global 2013にて高い評価を得ました
2011年3月25日	Chambers Global 2011にて高い評価を得ました
2011年3月1日	Chambers Asia 2011にて高い評価を得ました

| 主な著書・論文

2013年12月20日	[本] 株式会社 財経詳報社 「中国資本市場の現状と課題」
2013年9月20日	[本] 株式会社商事法務 『アジア新興国のM&A法制』
2013年7月号	[論文] 月刊法律のひろば 「日本の法律事務所の海外展開及び海外展開総合支援協議会の取組」

日本の弁護士の海外現地における活動について

平成26年9月11日

報告・文責：石本 茂彦

1 海外現地活動の形態と内容

(1) 所属形態等

- ① 日本の法律事務所等の現地駐在事務所(ブランチオフィス)に所属
- ② 日本の法律事務所から現地法律事務所に派遣(研修・出向等)
- ③ 現地法律事務所に所属
- ④ 現地の会社・会計事務所等に所属
- ⑤ その他

(2) 活動内容の例

- ① 日本からの投資等の案件(アウトバンド)への関与
- ② 日本への投資等の案件(インバウンド)への関与
- ③ 現地日系企業の法務・紛争対応等への関与
- ④ その他

(3) 現地の弁護士・法律事務所との協働・ネットワーキング

2 日本の弁護士による海外現地活動の意義

(1) 「日本の有資格弁護士」固有の意義

(2) 日本企業・日系企業との共通項に由来するメリット

(3) その他

以上

